

平成24年度
がん対策情報センター
患者・市民パネル
活動に関するアンケート結果

■回答期間

平成25年3月8日から平成25年3月31日

■対象者

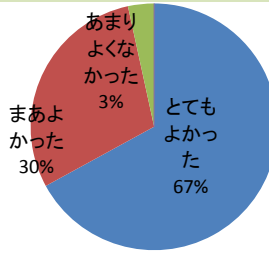
国立がん研究センター がん対策情報センター
患者・市民パネル 全100名

■回答者数

88/100名 (88%)

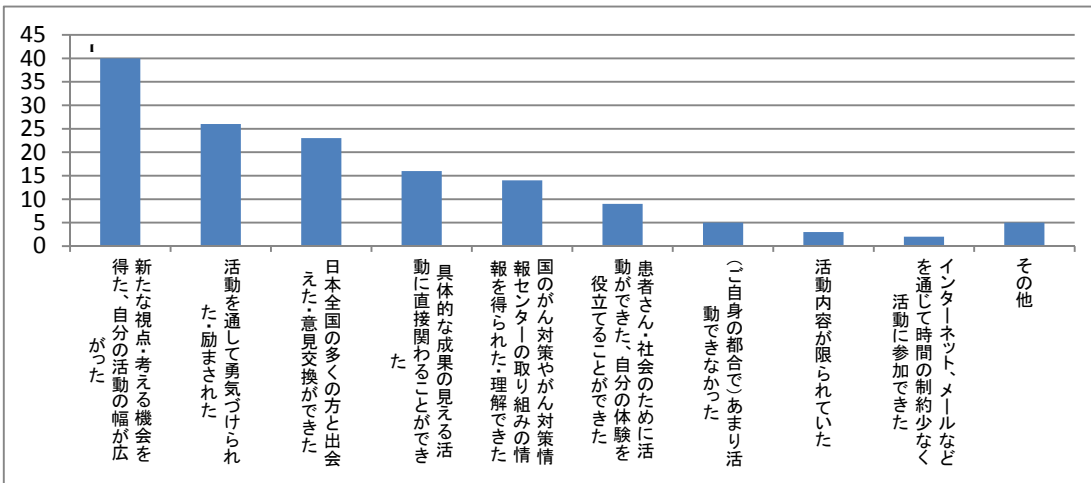
問1 患者・市民パネルに参加してよかったですか。

とてもよかったです	59
まあよかったです	26
あまりよくなかった	3
全くよくなかった	0
合計	88



問1 どのような点がよかったですか。または、よくなかったですか。その理由について、具体的にお書きください。

●自由記述で多かった意見



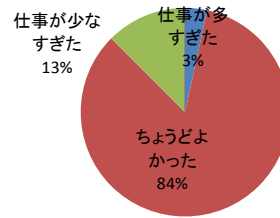
■良かった点

- ・自分の経験を少しでも役に立てたいとの気持ちを行動に移すことが少しでもできたことです。また、患者・市民パネルとして周りの人に伝えることで、正しい情報、知識を広めていくことができたことです。
- ・集まってディスカッションをした際には、全国各地の取り組みを知ることが出来、とても参考になり、刺激になった。また、患者としてがん対策の取り組みに参加させてもらっていることがありがたかった。
- ・がんという病気に対しての偏見が薄れた。多くの仲間と知り合い勇気を得ることが出来た。精力的な活動を知り自分も何かの役割を果たしていく決心のできるきっかけであった。
- ・「患者必携がんにとったら手にとるガイド」の作成から完成までこぎつけたこと。各種パンフレットの作成に参加できたこと。
- ・パネルの意見を国立がん研究センターがん対策情報センターが大切にしてくれること。政策・方針がよくわかること。
- ・私にとって最も有意義だったのは、冊子づくりに参加できたことです。それまでは、がん対策情報センターで出版する冊子は専門家の知識や経験や意見だけで出来た、難しい本であると思っていました。私達のような専門の知識がなく患者としての経験しかない「市民のナマの声」が取り入れられた一冊の本になるのを目にした時は本当に感動しました。周囲の友人、知人、地域の集会の時など、冊子作りの体験を交えながら、自信を持って冊子を薦めながら活動しています。

問2 この一年間の患者・市民パネルの活動をしてみてよかったことはいかがでしたか。

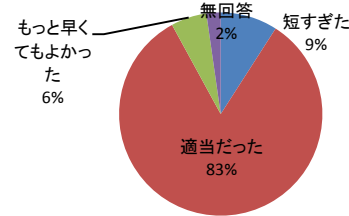
1) 仕事量についてはいかがでしたか。(人)

仕事が多すぎた	3
ちょうどよかった	74
仕事が少なすぎた	11
合計	88



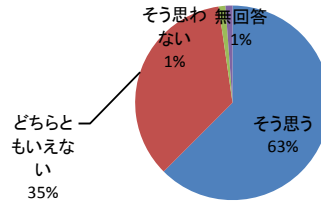
2) お願いした内容の締め切りはいかがでしたか。(人)

短すぎた	8
適当だった	73
もっと早くてもよかった	5
無回答	2
合計	88



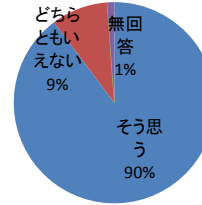
3) 依頼された内容はやりがいのあるものでしたか。(人)

そう思う	55
どちらともいえない	31
そう思わない	1
無回答	1
合計	88



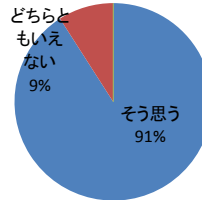
4) 以前よりもがん対策、あるいは、がん対策情報センターの活動に関心もてた。(人)

そう思う	79
どちらともいえない	8
そう思わない	0
無回答	1
合計	88



5) 以前よりもがん対策、あるいは、がん対策情報センターの活動をもちたてたいと思えた。(人)

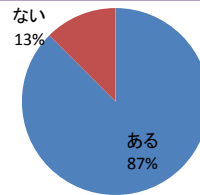
そう思う	80
どちらともいえない	8
そう思わない	0
合計	88



問3 事務局からお願いをした活動(原稿チェックや検討会への参加)以外で、がん対策情報センターが行っている活動について、周囲の人に伝えたり、情報を集めたりなど、この一年間でやったことはありますか？

1) 地域や患者会で、患者・市民パネルに関連のある活動をおこなったことがある。(人)

ある	77
ない	11
無回答	0
合計	88



問3 どのような内容ですか。具体的にお書きください。

- ・住んでいる村の診療所と公民館、図書館などへがん対策情報センターが作成したコンテンツを置いてもらいました。
- ・がん対策情報センターの活動内容などについて、患者会や学校教育(がんの出前授業)で学生や先生に紹介した。
- ・がん患者の方で差支えないと思われる方に『患者必携 がんになったら手にとるガイド』の紹介をした。←すべてのことが網羅されていて勉強になった。大変参考になったという。
- ・私の参加している地域の人の集まりでがん情報のホームページの説明、『患者必携 がんになったら手にとるガイド』について説明しました。
- ・会社の産業医、主治医、勤務地周辺の医療施設に患者必携やがん対策情報センターが作成したパンフレットを持参し、賛同を得て、必要と思われる患者さんへの紹介・配布に協力をいただいた。